



高原ジュニアコーラスの皆さん

町
議
会



高
原
町

だより

たちばな

「高原町の町木」



89号

令和6年 9月定例会(第3回)

【目次】

| | |
|----------------------------|----------|
| 令和5年度一般会計決算報告 | P 2 |
| 令和5年度決算における委員会審査 総務経済常任委員会 | P 3 |
| 令和5年度決算における委員会審査 文教厚生常任委員会 | P 4 |
| 令和5年度決算における現地調査 | P 5 |
| 9月定例会のあらまし | P 6 |
| 一般質問 | P 7~P 11 |
| きらりたかはるびと、編集後記 | P 12 |

令和5年度歳入歳出決算額

歳入 75億3,561万9千円
歳出 74億3,679万4千円

主な歳入内訳

| | 令和5年度 | | 前年度と比較 | |
|-------|--------------|-----------------|--------------------|-------|
| | 決算額 | 構成比 (全体の何%か) | 増減額 (令和4年度との差額) | 増減率 |
| 町税 | 8億4,533万1千円 | 11.2% | 2,420万2千円 | 2.9% |
| 地方交付税 | 27億3,401万3千円 | 36.3% | -9,887万3千円 | -3.5% |
| 国庫支出金 | 9億6,142万7千円 | 12.8% | -9,029万2千円 | -8.6% |
| 県支出金 | 7億7,261万4千円 | 10.3% | 2億3,424万8千円 | 43.5% |
| 寄附金 | 6億224万5千円 | 8.0% | 1億3,120万1千円 | 27.9% |
| 繰入金 | 4億1,795万6千円 | 5.6% | 6,539万7千円 | 18.5% |
| 町債 | 4億6,706万6千円 | 6.2% | 8,496万7千円 | 22.2% |
| 歳入合計 | 75億3,561万9千円 | 100% | 3億4,121万3千円 | 4.7% |

主な性質別歳出内訳

| | 令和5年度 | | 前年度と比較 | |
|-------|--------------|-----------------|--------------------|--------|
| | 決算額 | 構成比 (全体の何%か) | 増減額 (令和4年度との差額) | 増減率 |
| 人件費 | 10億7,112万5千円 | 14.4% | 220万1千円 | 0.2% |
| 扶助費 | 11億7,512万6千円 | 15.8% | 2億2,785万4千円 | 24.1% |
| 公債費 | 5億7,414万9千円 | 7.7% | 1,391万7千円 | 2.5% |
| 物件費 | 9億3,611万5千円 | 12.6% | -4,710万1千円 | -4.8% |
| 補助費等 | 13億5,052万7千円 | 18.2% | 1億6,420万2千円 | -10.8% |
| 積立金 | 5億3,877万4千円 | 7.2% | 3,112万円 | 0.6% |
| 投資的経費 | 10億827万5千円 | 13.6% | 2億9,173万6千円 | 40.7% |
| 歳出合計 | 74億3,679万4千円 | 100% | 3億3,652万4千円 | 4.7% |

高原町の基金

| 区 分 | 令和4年度末 | 令和5年度中増減高 | 令和5年度末現在高 |
|-----------|-----------------|----------------|-----------------|
| 財政調整基金 | 12億9,576万3千円 | 5,107万5千円 | 13億4,683万8千円 |
| 学校基金 | 5,189万9,434円 | 0円 | 5,189万9,434円 |
| 公共施設等整備基金 | 4億1,838万6,567円 | 6,652万2,469円 | 4億8,490万9,036円 |
| ふるさと振興基金 | 3億1,119万7,838円 | 1億4,527万3,111円 | 4億5,646万8,149円 |
| 19基金の合計 | 33億9,842万3,155円 | 3億7,600万8,323円 | 37億7,443万1,478円 |

令和5年度に行われた主な事業及び決算額

- 広報たかはる発行事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・469万9,827円
 ※ 町政一般を周知するため、月1回発行されるもの。毎月3,500部発行（町外希望者へ130部）
- JR吉都線利用促進協議会負担金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・102万円
 ※ 沿線自治体とともに、JR吉都線利用促進に向けた取り組み費用として
- 地域交通機関運行維持対策事業・・・・・・・・・・・・・・・・514万5,430円（6路線：乗合タクシー）、
 568万6千円（2路線：広域的バス）、137万1千円（地域間幹線バス）
- 高原駅トイレ改修事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・462万円
- 低所得者支援及び定額減税補足給付金給付事業・・・・・・・・3,931万2,915円
- 高齢者の生きがいと健康づくり事業・・・・・・・・275万3,176円
 ※ 町内14地区で運営する茶飲み場及びお話し相手事業の委託経費として
- 高齢者の介護予防・健康づくり事業・・・・・・・・・・・・・・・・126万6千円
- 放課後児童健全育成事業・・・・・・・・・・・・・・・・2,967万4,381円
- ごみ袋作成事業・・・・・・・・・・・・・・・・749万6,016円
- 街路灯LED化改修工事・・・・・・・・・・・・・・・・744万8,436円
 ※ 令和5年度末で、町内253基（全て）の街路灯全てがLED化されました。
- 高原町内事業者原油・価格高騰対策支援事業・・・・・・・・2,539万3,821円
 ※ 物価高騰の影響により深刻な打撃を受けている地域経済や町民・町内業者の支援を行うため、
 プレミアム付商品券7,200セット発行したもの
- 高原町消費拡大支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・2,641万5,735円
 ※ 令和5年10月発行「議会だより」P8 キャッシュレス促進事業第5弾の報告になります☆
 令和5年度事業費：2,641万5,735円（費用対効果約4.8倍）町内で消費された金額
 ：約1億2,690万円過去最大の効果となりました。

令和5年度決算における委員会審査

総務経済常任委員会 (審査: 建設水道課が所管する認定3件、議案1件)

認定第2号: 住宅新築資金等貸付事業特別会計

委員会の意見: 収入未済額の令和5年度末の現在高は2名の1, 380万4, 396円となっており、引き続き法的措置も視野に回収業務に努力されたい。

認定第3号: 農業集落排水事業特別会計

平成7年供用開始以来29年が経過している。令和6年3月末現在、区域内戸数288戸に対し224戸が加入しており、加入率は77.8%である。

委員会の意見: 今後とも、加入促進に努力されるとともに、施設の維持管理を徹底し、延命化を図るよう配慮されたい。また、令和6年度より地方公営企業法の財務会計適用となり、公営企業としての経営の効率化と収益の確保を図り、経営の健全化を図られたい。

認定第7号: 工業用水道事業決算認定

地方公営企業に基づく企業会計方式へ移行して25年目となった。しかし、用水としての供給がないため建設仮勘定での資本的収支のみの決算となっている。

議案第56号: 水道事業利益の処分及び決算認定

令和5年度末の給水人口は8, 424人（前年度より250人減）、給水件数は4, 382件（前年度より20件減）となり、年間配水量は151万2, 805立方メートル、年間有収水量は113万7, 648立方メートル、一人1日平均使用水量は370ℓであった。

水道料金の未収金については、令和6年6月30日現在、223人の196万8, 973円となっており、未納者数は前年度比9人増となっている。

委員会の意見: 本町を含む各地で頻発する自然災害では、断水など住民生活に大きな影響を及ぼすことが想定され、災害に対する備えについては万全の対策を期されたい。また、水道料金については受益者間の公平性を確保し、今後も健全経営を図り、安心、安全な水の供給に努められたい。



▲総務経済常任委員会審査

令和5年度決算における委員会審査

文教厚生常任委員会

(審査：町民課、税務会計課、福祉課が
所管する各認定3件、病院の議案1件)

認定第4号：国民健康保険特別会計

令和5年度の国民健康保険加入状況は、平均被保険者数2,255人、平均世帯数1,475世帯であった。

委員会の意見：令和5年度の一人当たりの医療費は、49万5,318円（県内で7番目に高い）で県内市町村平均44万9,226円を上回っている。今後、高齢化の進行や医療の高度化により、一人当たりの医療費が増加することが予想される。

認定第5号：介護保険事業特別会計

保険事業勘定は、令和6年3月末現在の第1号被保険者数は、3,698人で、要介護・要支援認定者数は、延べ600人であった。

委員会の意見：令和6年度から第9期介護保険事業計画となり、その趣旨を基本に、今後も高齢者が安心して日常生活が営めるよう、介護予防に積極的に取り組むなど、中長期を見据えた介護サービスを行うため、介護を支えるための人材確保を進め、介護保険事業の円滑な運営に取り組まれない。

認定第6号：後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療保険の令和6年3月末現在の被保険者数は、2,017人となっている。

委員会の意見：高齢化の進行や医療の高度化等により、医療費が増加し、後期高齢者医療広域連合納付金の増加が予想される。被保険者の医療の確保と健康の維持増進のため、各種保健事業の推進啓発により、保険給付費の抑制を図り、引き続き適切な財政運営に努められたい。

議案第57号：病院事業積立金の処分及び決算認定

令和6年3月31日時点の診療体制は、常勤医師1人、他職員42人の計43人で管理運営されており、入院患者数は、延べ1万718人（1日平均29.3人）、外来患者数は、延べ2万2,455人（1日平均76.6人）となっている。

委員会の意見：業務実績については、入院患者数は前年度より増加し、外来患者数は前年度より減少している。医業収支では、3億1,043万4,722円の損失となっており、前年度の3億2,373万8,796円の医業損失に続き、依然厳しい経営状況にある。

今後の人口減少や少子高齢化の急速な進行を踏まえ、医療提供体制の在り方を検討し、早急な経営健全化に取り組まれない。



▲文教厚生常任委員会審査

令和5年度決算における現地調査

- 上水道施設災害復旧事業常盤台水源地（令和4年度繰越を含む4事業）・・・・・・・・・・4,551万3千円
- 常盤台浄水場等施設整備工事、浄水場試験井戸掘削工事・・・・・・・・・・2,399万900円
- 令和3年発生（繰越）道路災害復旧工事（十文字・鷹巣原線）・・・・・・・・・・7,461万円
- 街路事業（社総金・単独）二葉・村移線・・・・・・・・・・7,583万4千円
- 高原中学校校舎屋根補修工事（普通教室棟）・・・・・・・・・・2,020万7千円
- 広原小学校屋内運動場照明LED化工事・・・・・・・・・・508万5,945円
- 下広原構造改善センター屋根改修工事・・・・・・・・・・839万5千円
- 県営畑地帯総合整備事業（後川内1期地区：受益面積55ha）・・・・・・・・・・2,632万9,109円
- 御池松の港野営場施設改修工事・・・・・・・・・・2,412万円
- 御池皇子港園地進入路安全施設設置工事・ブロック設置工事・・・・・・・・・・100万円

全94箇所 総額 6億2,863万5,996円



▲上水道施設災害復旧事業 常盤台水源地



▲常盤台浄水場



▲高原中学校校舎屋根補修工事



▲広原小学校体育館LED化



▲街路事業 二葉・村移線



▲県営畑地帯総合整備事業（後川内1期地区）



▲御池松の港野営場（御池キャンプ村）



▲御池皇子港

9月定例会のあらまし 第3回定例会

第3回定例会は、9月4日から9月20日の17日間開催され、報告3件、同意3件、承認2件、議案18件、認定7件が上程され、原案どおり同意、承認、可決、認定しました。

報告3件

1. 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について
2. 令和5年度高原町健全化判断比率及び資金不足比率について
3. 令和5年度奥霧島地域商社ツナガルたかはる株式会社決算及び事業実績について
 - 令和4年3月25日の設立から令和6年3月で約2年が経過。令和5年度（第3期）は、「ふるさと納税推進強化事業」と「タウンブランディング事業」に着手
 - 令和5年度ふるさと納税額の実績 （※令和4年度実績：4億4,052万6千円）

| 目 標 | 実 績 | 目 標 値 | 達 成 率 | 前 年 度 比 |
|--------|----------------|---------------|--------|-----------------|
| 4億8千万円 | 5億8,724万3,900円 | +1億724万3,900円 | 122.3% | +1億4,671万7,900円 |

※令和5年度ふるさと納税における用途指定項目9つの内、納税額が高い主な項目ベスト3

| 指定する寄附 | 寄附件数 | 寄 付 額 |
|------------------------|--------|----------------|
| 第1位 「まちづくり・市民活動」に対する寄附 | 7,817件 | 1億8,637万9,700円 |
| 第2位 「分野を指定しない」に対する寄附 | 8,096件 | 1億5,260万1,500円 |
| 第3位 「子ども・子育て」に対する寄附 | 5,998件 | 1億4,798万8,600円 |

その他にも「スポーツ・文化振興」「健康・医療・福祉」「地域・産業振興」「観光・交流・定住促進」「災害復興支援」「その他」などの項目で寄附を頂いております。

同意3件（委員任命）

- 教育委員会の委員の任命に同意しました。
 - ・温谷 一浩さん（再任） ・横山 由貴さん（新任）
- 公平委員会の委員の選任に同意しました。
 - ・涌水 香さん（再任）

令和6年度高原町一般会計補正予算（第3・4号）

（第3号）低所得者等に対する国の支援事業追加費として、5,870万2千円

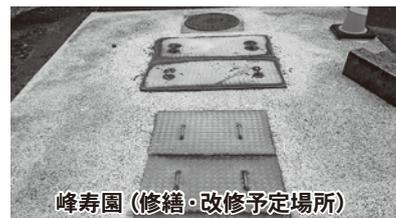
（第4号）令和6年6月梅雨前線豪雨により被災した農地や農業用施設復旧にかかる経費等として、435万円

令和6年度高原町一般会計補正予算（第5号）

○補正予算 1億5,311万4千円 ○予算総額 70億3,992万2千円

補正の主なもの

- 養護老人ホーム峰寿園の施設修繕・改修等経費・・・・・・・・535万2千円
- 放課後児童健全育成事業の基準額見直しに伴う費用及び子ども家庭センター開設に伴う経費・・・・・・・・1,811万2千円
- 町道の維持補修に係る経費・・・・・・・・1,600万円
- 下後川内多目的集会施設の進入路の改修工事に係る経費・・・・228万円
- 6月の梅雨前線豪雨により被災した農業用施設の復旧に係る経費・・・・・・・・4,599万9千円
- 令和5年被災の復旧工事における物価変動による増額分経費・・・・・・・・807万4千円
- 企業版ふるさと納税による寄附金の積み立て・・・・・・・・2,000万円



峰寿園（修繕・改修予定場所）



下後川内多目的集会施設進入路（改修前）

採決が分かれた議案の議員別賛否一覧 令和6年第3回定例会 議決結果（内容）

| 議案番号 | 件 名 | 議決結果 | ①西嶋陽代 | ②岩元礼子 | ③福澤卓志 | ④温水宜昭 | ⑤末永充 | ⑥外村仁 | ⑦郡山貞利 | ⑧山下香織 | ⑨陣圭介 | ⑩前原淳一 |
|--------|--------------------------------|----------------------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|------|-------|
| 議案第51号 | 令和6年度高原町一般会計補正予算（第5号） | 可決 | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — |
| 認定第4号 | 令和5年度高原町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | — |
| 議案第57号 | 令和5年度高原町病院事業積立金の処分及び決算認定について | 可決 認定 及び 議決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● |

「○」：賛成、「●」：反対、「除」：除斥、「棄」：棄権、「欠」：欠席

今後の町立病院について



こおりやま ぎたし 郡山 貞利議員



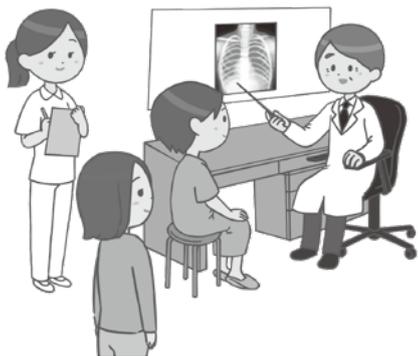
(一般質問の様子)

問 経営改善のため一般病床の削減、地域包括ケア病床の増床を行ったが、現在の稼働状況は。

答 令和6年4月から7月までの実績では、地域包括ケア病床26床での稼働率が82・4%、その他病床14床の稼働率が70・5%、全体40床の稼働率が78・2%である。

問 令和6年2月より午後の診察を休診としているが、外来患者数の増減は。

答 令和6年4月から7月までの実績は、延べ6,100名、前年度同時期7,488名で、前年度比較1,388名の減少となった。



問 他会計繰入金を2億円までとした本年度の経営目標達成の見通しは。

答 令和6年4月から6月の実績をもとに収支見込みの算出を行い、想定される収支状況として、入院収益は30床稼働で試算し、約5,400万円の増収となる。要因としては、地域包括ケア病床増床の効果と考えられる。外来収益では約1,800万円の減収となる。要因として、午後の外来診療を休診していること。その他医業収益では、約2,000万円の減収となる。要因は一般会計繰入金(救急医療分)の減額によるものである。しかしながら、経営目標達成の見通しは現状では厳しく、病床の稼働月平均36床以上、外来診療の充実、救急に対する応需率の向上、入院に関わる看護師の勤務におけるルールを順守しつつ、配置の見直しを行い午後の診療も検討するため今少し時間をいただきたい。



▲高原病院

鳥獣被害の現状と対策について



すえなが みつる 末永 充議員



(一般質問の様子)

問 近隣自治体や関係機関と連携を図り、猟友会同士との協議を重ね、駆除対策が図れないか。

答 行政区を超えての駆除活動は制約等もあり、今回はそれぞれの市町での駆除班において対応し捕獲した。

問 町境における狩猟区域の駆除対策は、今後どう進めるか。

答 県主導で実施できるよう法改正もされており、猟友会や地域住民等との合意形成を図れるようにしたい。

問 鳥獣の隠れ場の撲滅対策の考えは。

答 鳥獣被害防止につながる遊休農地等の保全により、地域の意向に沿った対策を考えていきたい。

問 猟友会も高齢化しており、新たな駆除班体制を設置してほしいとの要望があった。

答 猟友会全体の意見を伺った上で判断する。

●防災(南海トラフ地震を見据えた大規模災害)

問 万が一に備え、国の事業等を利用し

た整備を進める考えは。

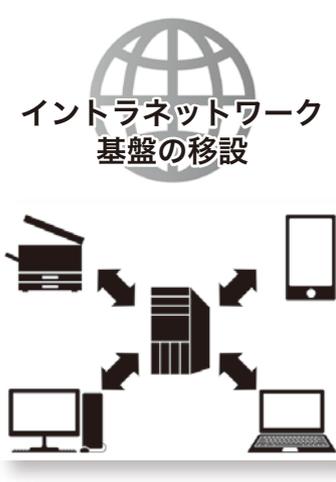
答 本町の地理的条件に着目し、国・県の事業を活用した事業を、関係機関に働きかけたい。

問 保健師らで作る災害派遣福祉チーム(DWAT)が施設避難所で迅速に活動できるように整えられているのか。

答 今後の具体的な通達等に従い、進めて行く。

問 デジタルインフラ基盤の分散化を行うべきであるが。

答 主要機器が役場内にあるため、早急に庁舎外に移設する必要があるため、移設先の候補地や費用など調査していく。



問 災害時の自治体連携に取り組んでいるのか。

答 自治体間の応援協定等を締結している。

問 高原町に出来る後方支援の「高原工イド」ということを国に呼びかける姿勢も必要である。

答 国・関係機関に呼びかける。

高原病院経営強化プランについて



(一般質問の様子)

問 一般会計から病院会計への繰出金は2億円を上限とし、病院事業への経営補助は原則として行わないとあるが、2億円の根拠と経営管理者としての町長への考えを伺う。

答 交付税算定の基礎数値や病床数などを基に算出した額を基本として町全体としての財政状況や財政調整基金の残高などから病院長との協議のうえ上限額2億円を設定した。

問 地域包括ケア病床の10床から26床への増床や診療報酬改定による増収効果への期待は。

答 入院1人当たり単価が約20%伸長する試算と診療報酬が令和6年6月より全体で0.88%のプラス改定になった。

問 病院職員数減による医療体制(士気の低下等)への影響はないか。

答 令和6年4月1日時点で前年度より職員数が12名減少となり具体的には看護師の働き方改革に伴う夜勤時間内制限遵守のため外来職員を病棟に配置する必要があり午後の外来診療を制限している。



▲高原病院待合室の様子

問 医師確保に向けた具体的な内容は。

答 医師確保は病院経営の最優先課題であると認識しており、今年度も大学医局への訪問や県知事への要望を行った。今後は対象としていなかったエリアの大学等にも範囲を拡大し、医師確保に向けた取組を行っていききたい。

問 経営改革対象期間中(令和6年度から9年度)の収支目標達成へ向けての努力と課題は。

答 医療収益の増と支出削減に努め計画上の経常利益黒字化を目指したい。

未来を見据えた決断を!



(一般質問の様子)

●町長の政策

問 今、一番力を入れている政策は何か。

答 人口減少対策・産業振興を踏まえて立ち上げた地域商社の活動の促進。

問 進んでいない政策は何か。

答 公共施設の整備・病院の経営改善。

●ふるさと納税

問 具体的な使い道の報告をするべきではないか。

答 町内外に分かりやすく改善していく。



▲6月灯に集まった子供達

●犬猫に係る助成

問 飼い主が分からない猫の不妊手術が進んでいないが対策は。

答 県の地域猫対策事業を推進している。引き続き区長会やHPで周知していく。

問 マイクロチップの助成について。

答 慎重な調査研究が必要と考えている。

●町民に向けた創業政策

問 ワンストップの創業支援窓口が必要では。

答 本町にあった創業支援やスタートアップの充実を見据え、調査・研究を進める。

問 新しい創業支援の検討が必要ではないか。

答 様々な支援策を組み合わせる新規創業者の初期費用の軽減と地域経済の活性化を図りたい。

●畜産業・農業を基盤とした奨学支援

問 先進的な取り組みを学ぶための支援は出来ないか。

答 相談があれば、各種助成制度の紹介等を行う。



直接的な行政コストの削減を！



けんすけ 吉村 圭介 議員



(一般質問の様子)

●債権管理

問 回収不能な債権を厳格な条件で放棄できる債権管理条例制定の必要性につき考えは。

答 効果的かつ効率的に未収金を縮減でき公正円滑な行政運営につながる。条例は必要と認識している。

●行財政改革

問 人件費の削減につき具体的にどのようなことに取り組んでいるか。

答 退職者不補充及び正規職員による超過勤務の縮減。令和5年度の超過勤務時間は前年度比6、436時間の縮減を達成した。

問 近年、技術職の育成が疎かになっているように感じる。職種を区別して重点化するべき人件費等は明確化できているか。

答 土木技術職は来年度採用予定。適性ある職員には専門的研修等を受講させる機会を設け、熟練職員にはできる限り定年延長をいただき、後継職員の育成指導をお願いしている。

●まちづくり事業

問 町等の公式SNSで、職員が踊っている姿などを目にする。職員人件費に係るコストをかけてでもやる価値があるものか。

答 高く評価をしている。

問 地域商社の今後につき、商工会、観光協会、JAに積極的に関与いただく必要があるのでは。

答 資金が必要な新しい事業に着手する際に、資本金を増やすべきというような意見が出たところである。

問 廃止となる学校の校歌を地元から残してほしいとの声がある。防災無線チャイムで順次流すようにしては。

答 総務課と協議して、可能な限りご意見に添えるよう進めたい。

●病院事業

問 令和5年度決算や収支見込みをふまえた現状の経営見通しは。

答 追加的現金投入が行われない限り、年度を重ねる都度負債が積み上がるのが想定される。職員との対話による経営改善を検討し、今年度できることから確実に取り組みを進め、収支改善に努めたい。



「山の日」記念全国大会を高原町に！



まえはら 前原 淳一 議員



(一般質問の様子)

問 「山の日」記念全国大会は、国民の祝日「山の日」に合わせて、毎年8月11日に記念式典を行うものだ。この全国大会が誘致できれば、皇子原公園に関し取り組んでいる事業や、高千穂峰登山の拠点とする取り組みにもマッチするものと考えられる。また、全国から多くの参加者、関係者が本町を訪れることになり、天孫降臨の地、神武天皇ご生誕の地、すなわ

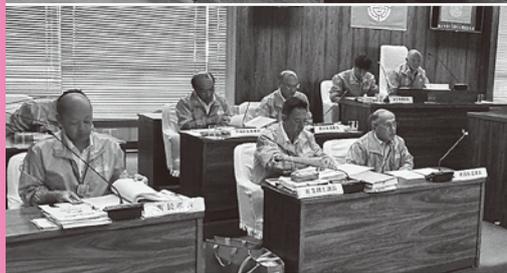
ち日本発祥の地として、観光に大きく寄与することが期待される。立候補する考えはないか。

答 日本の歴史的な背景を有する高原町で「山の日」を祝うことは、日本の誇りと伝統を称える意味深い機会となると考える。また、観光や地域産業への刺激となり、地域振興と関係人口や交流人口創出の機会にもなる。誘致については一考に値すると考えており、県に問い合わせている。

など、情報収集や関係者との協議を行っていく。



※9月は自殺予防週間となるため、議員・執行部共にブルージャンパーを着用して一般質問を行いました。



町民のニーズに添えて！



はるよ 陽 代議員
にしよ 西 嶋



(一般質問の様子)

●空き家対策等

問 町内の空き家の戸数、「特定空き家」の戸数は。

答 令和4年3月で267戸、「特定空き家」の認定は0戸。「特定空き家」候補になりうる戸数は、134戸。

問 老朽危険空き家の解体補助の支援は。

答 対象者や条件、費用を調査し、老朽危険空き家の除却の推進に繋がる制度を検証したい。



問 美化センターの日曜日、利用は。

答 2カ月に1回、偶数月の第1日曜日に稼働している。周知する。

問 ゴミ袋に入る、タオルケット等の粗大ごみは収集できないか。

答 そのままでは無理。50cm未満にカットすれば収集する。

問 資源ごみの常設の回収所を設けては。
答 設置費用、管理体制の整備等、現状では困難。

●子育て支援

問 教育資金融資事業と育英資金の利用者は。

答 教育ローンは、令和元年度以降は利用者がいない。育英資金も平成30年度が最後の利用者。

問 給付型奨学金が必要では。

答 現時点では、制度設計の研究等を行う必要がある。



「いろいろな支援制度があります。パンフレットは、健康課で」

●災害時の川内原発の安全確認

問 町民への情報伝達は。

答 電力会社から国、国から県、その後町や報道機関から住民への発信となる。

問 情報伝達、避難方法について周知は。

答 必要に応じて、慎重に検討する。

急務！鳥獣被害対策！



ふくざわ たくじ 福澤 卓志議員



(一般質問の様子)

●災害等対策

問 8月8日発災の日向灘地震対応として、24時間体制の待機を役場庁舎で行うのは危険だったのではないか。

答 町民対応を優先する為に行った。個別避難計画の進捗状況は。

問 出ていない。

問 各公共施設における非常設備（非常階段、誘導標識等）は十分か。

答 消防法を遵守している。

問 非難中に事故が起こらない為の点検は十分か。

答 今回の地震を受け、再度点検を行った。

●鳥獣被害対策

問 駆除した鳥獣に対する報奨金の拡充や税制優遇は出来ないか。

答 報奨金は西諸3市町との協議が必要である。税制優遇は出来ない。

問 負担軽減の為に国のICT機器の実証・導入支援交付金を活用し、センサーカメラ等の設置は出来ないか。

答 検討する。

問 被害防止の為にも捕獲班員確保が急務だと考えるが、地域おこし協力隊員として招致出来ないか。
答 捕獲要員に限らず広く公募する。



▲鳥獣によって破られたネット

●費用削減対策

問 郵送料値上げに伴うコスト軽減として、広告掲載封筒を導入しては。
答 検討する。

●小・中学校統合準備等

問 各学校の閉校準備委員会の現状は。
答 狭野小学校は既に動き出しているが、他の学校は今後動き出す。

問 統合後新しい体操服になるのであれば支給出来ないか。
答 考えはない。



購入できない特産品？



ほかもら 外村 ひとし 議員



(一般質問の様子)

●農畜産業

問 昨年度からの就農数・離農数は。

答 新規就農数1件、統計資料の関係で離農数の調査結果はない。

問 国、県、町の補助事業の活用状況は。

答 国事業2件、町事業3件。

●町の特産品

問 過去10年以内に町が関わった特産品の数と品目は。

答 アイスクリームや素材を絡めたものが6件、焼酎を含めた飲料関係が2件、羊羹1件、お茶1件の合計10件。

問 農産物ではない特産品開発を行えないか。

答 狭野杉を用いた御朱印帳や木製のパーテーション、化粧水等がふるさと納税の返礼品に出品されている。

(意見) 町内で開発した特産品やふるさと納税返礼品に出品されている物を購入できる場所が必要。



●災害対応

問 災害対応マニュアルを職員がすぐに確認実行できる体制になっているか。

答 令和6年6月に更新された避難所運営マニュアルを基に担当職員が適正に業務遂行できるようにしている。

問 町と社会福祉協議会で連携協定は結んでいるか。

答 協定書の締結に向けて準備を進めている。

問 公共施設等整備基本方針の見直しの進捗状況は。

答 災害によって生じるリスク分析や施設の活用を含め、財源の確保など現在検討を進めている。

性教育について



いわもと れいこ 議員



(一般質問の様子)

問 本町の性教育の現状は。

答 文科科学省が定める学習指導要領に沿って進めている。小学校では、心身の発達が目玉となってくる4年生から授業を行っており、児童、生徒の発達の段階に応じた取り組みを行っている。

問 家庭でも取り組む必要があるが。

答 家庭でも性に関する問題を話せる環境づくりをお願いするなどの取り組みも積極的に進めている。また、外部講師から思春期の特徴、命の大切さや望ましい人間関係なども学んでいる。

問 生理の貧困対策は。

答 各小中学校のトイレに自由に使用できる生理用品を配置するなどの取り組み、マナーやエチケットの個別相談にも応じる環境作りをしている。

●移住者への対応

問 移住者を受け入れる地元住民の意識向上など、よりよい町にしていくための対策は。

答 移住者には様々な事情や立場の方がおられる。移住者を快く受け入れる環境、温かく見守る環境、支える環境を整えることが重要である。

問 トラブルを抱えた移住者への対応は。

答 相談を受けたら、それぞれがしっかりと話しを聞き、必要な対応をしていくことが解決を導く一つになると考える。

問 受け入れ後のアフターケアの取り組みは。

答 行政としては、必要とされるニーズを知っていくことが必要。細かく丁寧な情報発信することも重要だと認識している。住みやすいまちづくりを行うためにも地域の皆様方と理解しあえる地域づくりを行っていくことが重要である。

●安全対策

問 災害時の役場職員のヘルメットについて

答 現在、職員全てのヘルメットの確保は出来ていない。

問 中学生の通学用ヘルメットを登下校以外にも着用できるか

答 ヘルメット購入一部補助は出来ないか。

答 現行通り保護者負担でお願いします。



きらり★たかはるびと

あなたの夢を
応援します!!

議会だより
たかはるびと
No. 89

全国大会に
出場したいです。



燦

【小林新体操クラブ】

旧高原高校体育館(現宮崎
トレーニングセンター高原)
で練習しています。

- 月・水・金/18時～20時
- 土/9時～

見に来てね!!

九州大会(熊本)出場!

写真左から
そやま れんと 曾山 蓮斗さん (湯之元区/狭野小3年)
やまのうち あつき 山之内 惇貴さん (上麓区/高原小3年)
やまのうち はるや 山之内 遥哉さん (上麓区/高原小5年)
ありむら ゆうすけ 有村 優佑さん (並木区/高原小3年)



2027宮崎障スポ!



さいとう しんいちろう
齊藤 森一郎さん
(上広原区)

手話講師をして
います。
手話ボランティアを
募集中。
いっしょに
勉強しましょう

創業60年。
"かすみせんべい"
まだまだ
頑張ります。

残したい高原の味!



かわの きよし
河野 清さん
(出口区)

編集後記

爽りの秋を迎えました。
米不足からの価格高騰、
農家の皆さんの御苦労は報われたでしょうか。
消費者としては、毎日のごはん…お腹いっぱい食
べられるのか。もどかしいところです。
町制90周年を迎え、「高原よかとこ、よいよー
い、よいとな♪」と、ずっと思えるような古里を、
皆さんと共に、作っていきたいですね。

編集委員 西嶋 陽代



高原音頭で笑顔

議会を傍聴しませんか?

12月定例会は

12月4日(水)～

※質問者数により日程が決まります。

本会議は午前10時開会

請願・陳情を出される方は11月26日(火)までにご提出下さい。

詳細は町公式ホームページにて
高原町議会事務局 ☎42-5138



YouTubeでもご覧いただけます。



発行日/令和6年11月1日
発行/高原町議会
編集/議会だより編集委員会
0984-4402 宮崎県西諸郡高原町大字西麓899番地 ☎(0984)4215138